

退任のごあいさつ

平成13年4月23日から、22年間あまり務めてまいりましたが、去る6月15日の定時評議員会の終結をもって退任いたしました。在任中は、皆さまをはじめ、関係各位、各団体の方々のご支援とご協力をいただき、大過なく任期を務められましたこと、誠にありがたく心よりお礼申し上げます。

この22年間に振り返りますと、「新潟県中越地震」、「東日本大震災」、「熊本地震」という大規模自然災害が発生し、桶川市社会福祉協議会はボランティア派遣、募金活動等を行い現地支援してまいりました。また、「社会福祉法人制度改革」、「コロナ禍における生活福祉資金の貸付」、「地域福祉活動センターのリニューアルオープン」と事業活動等もめまぐるしく変わり、気が付くと年号も「平成」から「令和」へと改元され、令和ももう5年が経過をして時の流れの速さをあらためて感じております。

後任の会長には、栗原安雄氏が就任されました。同氏は桶川市社会福祉協議会の元常務理事でもあり、識見高く、福祉職の経験も豊富であり、これまで以上に各福祉事業の推進を図っていくものと確信しております。

結びに当たり、栗原新会長のもと、桶川市社会福祉協議会が今後も益々発展し、地域福祉が更に推進されることをご祈念いたしますとともに、これまでお力添えを賜りました皆様方のご協力に深く感謝を申し上げ、引き続きの桶川市社会福祉協議会の発展と地域福祉推進のため、皆様方の一層のご協力をいただきますよう、よろしく願い申し上げます、退任のごあいさつとさせていただきます。大変、ありがとうございました。

岩崎 正男

